

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

事業名【新】パラスポーツ研修会開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 社会参加推進係 電話番号：058-272-1111(内3484)

E-mail：c11226@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 176 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	176	88	0	0	0	0	0	0	88
決定額	176	88	0	0	0	0	0	0	88

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

障がい者のスポーツ参加の機会を増やすためには、障がい者がパラスポーツを知るきっかけが必要であり、障がい者に対する各種手続き、障がい福祉サービスの提供、教育などを行っている県内の市町村職員、障がい福祉サービス事業所職員及び教職員などにパラスポーツやその拠点施設を知ってもらい、障がい者にパラスポーツの実施を促してもらうことが必要である。

(2) 事業内容

福祉友愛アリーナにおいて、県内の市町村職員や障がい福祉サービス事業所の職員等を対象としたパラスポーツの研修会を開催する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国1/2、県1/2【地域生活支援事業】

都道府県任意事業実施要領

2 社会参加支援に関する事業

(7) レクリエーション活動等支援

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	176	パラスポーツ研修会開催に係る委託費
合計	176	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県障がい者総合支援プラン（障がい者スポーツの普及促進）

(2) 後年度の財政負担

- ・なし

(3) 事業主体及びその妥当性

パラスポーツ研修会の開催にあたっては、県内の各障がい者スポーツ団体と連携しながら進める必要があるため、そのとりまとめをしている（一社）岐阜県障害者スポーツ協会に委託する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県内の教職員や事業所職員、市町村職員に対し、パラスポーツ研修会を岐阜県内で実施することで、障がい者がパラスポーツに触れる環境を整え、パラスポーツの裾野拡大を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①参加人数	0			100	100	-

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

- 3 : 期待以上の成果あり
- 2 : 期待どおりの成果あり
- 1 : 期待どおりの成果が得られていない
- 0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)

- 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など